

# 外国語科学習指導案

学習者 附属小学校6年2組 33名  
指導者 片山 裕子  
ALT Edward Kellerman

単元名 校長先生やチームの先生に、自分のことを知ってもらうため・相手のことをよく知るために、自己紹介をしよう

(教材—Lesson 1 :Let's be friends. )

## 1. 単元の目標

自分のことを知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、5年生までに学習した自己紹介の表現を思い出し、好きな教科やスポーツ、好きなことや誕生日、できることなどを表す語句や基本的な表現を聞き取ったり伝え合ったりすることができる。

## 2. 単元について

必然性	自分のことを知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、これまで学習したことと関連させながら英語で伝え合う
リアル感	自分のことを伝えたり、相手の知りたいことを聞き出したりするためのキーセンテンスとコミュニケーション
楽しさ	自分の得意なことや伝えたいことを考える楽しさ 相手の知りたいことを聞くことを通して、新しい一面や共通点を探す楽しさ
相手意識	自分のことを知ってもらうためにわかりやすく伝えようとする意識

## 3. 言語材料 (下線は新出表現)

○ Let's (be friends). Where are you from? -I'm from (America).

What (sports) do you like? -I like (basketball).

I can (jump high). When is your birthday? My birthday is (February 12th).

I'm good at (cooking). My favorite place is (the music room).

[既出] 教科、スポーツ、好きなこと、できること、月、日

[期待する既習表現] What(sport)do you like? I like basketball.

Do you like (dogs)? Yes, I do.

Do you have (piano)? Yes, I do.

I can swim. Can you swim?

I'm good at baseball. What are you good at?

4. 該当する学習指導要領における領域別目標と、本校における Challenge・Can-Do リストとの関連

聞く Listen	学習指導要領 【CS】	ア 自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞きとることができるようにする。
	Can-Do リスト 【CL】	(7) 誕生日や好きなこと、できること等についてイラストや写真と結び付けながら簡単な語句や基本的な表現を聞きとることができるようにする。
話す (話す)	学習指導要領 【CS】	ア 基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりすることができるようにする。
	Can-Do リスト 【CL】	(7) 挨拶、自己紹介、買物、旅行などにおいて、初対面の人や知り合い等と自分の話したことが伝わっているか確かめながら、基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたり断ったりすることができる。

5. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞く Listen	<p>&lt;知識&gt; I like～. I can～. My birthday is～. 等の自己紹介に関する語句について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt; 友達や先生の好きな教科やスポーツ、誕生日、できることなどについて簡単な語句を具体的な表現を聞きとる技能を身に付けている。</p>	相手のことをよく知るために、好きな教科やスポーツ、誕生日、できることなど具体的な情報を聞きとっている。	相手のことをよく知るために、好きな教科やスポーツ、誕生日、できることなど具体的な情報を聞きとろうとしている。
話す [やりとり]	<p>&lt;知識&gt; 自己紹介に関する語句や、Do you like ～? What sports do you like? When is your birthday? 等の言い方や答え方について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt; 好きな教科やスポーツ、誕生日、できることなど自己紹介に関することについて、話す技能を身に付けている。</p>	自分のことをさらに知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、好きな教科やスポーツ、誕生日、できることなどについて、自己紹介に関することについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。	自分のことをさらに知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、好きな教科やスポーツ、誕生日、できることなどについて、自己紹介に関することについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、話そうとしている。

6. 「聞くこと」「やりとり」に焦点をおいた単元の指導と評価の計画（7時間）

時	目標（◆）と主な活動（【 】、○） 【 】=誌面化されている活動	評価			
		知技	思判表	態度	◎評価の観点（評価規準）〈方法〉
1	<p>◆自己紹介に使える表現を思い出し、単元の見通しをもつ。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○Small Talk：好きな教科</p> <p>【Let's listen1】</p> <p>校長先生からの自己紹介の動画を視聴し、好きなことや得意なことについての具体的な表現を聞き取るようにする。</p> <p>○単元を通した目標について知る。</p> <p>校長先生やチームの先生に、自分のことを知ってもらうため・相手のことをよく知るために自己紹介しよう</p> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <p>自己紹介でどんな表現が使えるか、考えよう</p> <p>【Let's Watch and Think 1】 P.12.13</p> <p>登場人物が自己紹介している場面の動画を見て、どんな表現が使えるか考えるようにする。</p> <p>【Activity】</p> <p>友達に自己紹介しながら、聞いてみたいことを尋ねるようにする。</p> <p>○校長先生にどんなことを伝えたいか考えるようにする。</p>				<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
2	<p>◆できること、好きなこと得意なことについて、尋ねたり答えたりすることができる。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○Small Talk：得意なこと</p> <p>【Let's listen1】</p> <p>学年の先生の動画を視聴し、好きなことについての具体的な表現を聞き取るようにする。</p> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <p>できること、好きなこと、得意なことについて友だちと伝え合おう</p> <p>【Let's Listen 2】</p> <p>HRTの話や、HRTと数名の児童とのやり取りを通して、反応の仕方や気持ちの良いコミュニケーションがとれるようにする。</p> <p>【Let's talk】</p> <p>友達と好きなこと等について伝え合う。</p>				<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>

	○自己紹介文 1 文をノートに書くようにする。				
3	<p>◆将来の夢やお気に入りの場所、行きたいところなどについて、尋ねたり答えたりすることができる。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○Small Talk : 好きなこと</p> <p>【Let's listen1】</p> <p>学年の先生の動画を視聴し、行きたいところについての具体的な表現を聞き取るようにする。</p> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <p><b>将来の夢やお気に入りの場所、行きたいところについて友だちと伝え合おう</b></p> <p>【Let's Listen 2】</p> <p>HRT の話や、HRT と数名の児童とのやり取りを通して、反応の仕方や気持ちの良いコミュニケーションがとれるようにする。</p> <p>【Let's talk】</p> <p>友達と行きたいところ等について伝え合う。</p> <p>○自己紹介文 1 文をノートに書くようにする。</p> <p>○Activity</p> <p>○担任の誕生日や好きな教科、好きな場所についての短い話を聞き、聞きとったことをノートに記入する。</p> <p><b>[想定される児童の姿]</b>      誕生日：3月26日      好きな教科：音楽      好きな場所：音楽室</p>			聞	聞
	<p>[聞くこと] の記録に残す評価</p> <p>◎相手のことをよく知るために、相手の誕生日、好きなスポーツ、場所など具体的な情報を聞き取っている。</p> <p>〈行動観察・誌面分析〉</p> <p>◎相手のことをよく知るために、相手の誕生日、好きなスポーツ、場所など具体的な情報を聞き取ろうとしている。</p> <p>〈行動観察・誌面分析〉</p>				
4	<p>◆誕生日やその他について、尋ねたり答えたりすることができる。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○Small Talk : 好きなこと</p> <p>【Let's listen1】</p> <p>学年の先生の動画を視聴し、できることについての具体的な表現を聞き取るようにする。</p> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <p><b>誕生日やその他について友だちと伝え合おう</b></p> <p>【Let's Listen 2】</p> <p>HRT の話や、HRT と数名の児童とのやり取りを通して、反応の仕方や気持ちの良いコミュニケーションがとれるようにする。</p> <p>【Let's talk】</p> <p>友達と誕生日などについて伝え合う。</p>			聞	聞
	<p>[聞くこと] の記録に残す評価</p> <p>◎相手のことをよく知るために、相手の誕生日、好きなスポーツ、場所など具体的な情報を聞き取っている。</p> <p>〈行動観察・誌面分析〉</p> <p>◎相手のことをよく知るために、相手の誕生日、好きなスポーツ、場所など具体的な情報を聞き取ろうとしている。</p> <p>〈行動観察・誌面分析〉</p>				

	<p>○自己紹介文1文をノートに書くようにする。</p> <p>○Activity</p> <p>○ALTの誕生日や好きな教科、好きな場所についての短い話を聞き、聞きとったことをノートに記入する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>[想定される児童の姿] 誕生日：10月29日 好きなスポーツ：サッカー 得意なこと：料理</p> </div>	聞			<p>[聞くこと]の記録に残す評価</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◎友達や先生の誕生日、好きなスポーツ、場所などについて簡単な語句や具体的な表現を聞き取っている。(ノート)</p> </div>
5	<p>◆自分のことを紹介するスピーチをすることができる。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○Small Talk：誕生日に欲しいもの</p> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>自己紹介文を考えて、練習しよう</p> </div> <p>2～4時に書き溜めた自己紹介文を使って、校長先生に伝えたい内容を考え、書くようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>[想定される児童の姿] My name is ○○. I like soccer. I like TRINITA. I want to be a soccer player.</p> </div> <p>【Let's talk】</p> <p>ペアで自己紹介の練習をする。何度もペアを変えて練習することによって自己紹介がスラスラ言えるように練習する。</p> <p>○自己紹介文を動画にとる。</p>				<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
6 (本時)	<p>◆自分のことを紹介するスピーチをよりよいものにすることができる。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○Ed time</p> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>友達と自己紹介をし合おう</p> </div> <p>【Let's think】自己紹介の内容を推敲する。</p> <p>担任の自己紹介文の内容にどんな内容を付け加えたらよいかペアで考えるようにする。その後自分の自己紹介文の内容を考えるようにする。</p> <p>【Let's talk】</p> <p>友達と自己紹介をし合う。前時に撮影した自己紹介よりよくなった点を伝え合うようにする。中間指導では、困りを出し合ったり、広めたい表現を紹介したりするようにする。</p> <p>○再度、自己紹介文を動画にとる。</p>		や		<p>[話すこと(や)]の記録に残す評価</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◎自分のことをさらに知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、好きな教科やスポーツ、誕生日、できることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。(動画分析)</p> </div>

7	<p>◆自分のことを分かりやすく紹介するスピーチをすることができる。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">校長先生に自己紹介をしよう</p> <p>【Final Activity】</p> <p>○自己紹介の練習を友達とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その際、ALT にも自己紹介をするように声をかける。(パフォーマンステスト)</li> </ul> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">○友達と練習している間に、順番に校長先生に自己紹介をする。(動画撮影)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>[想定される児童の姿]</p> <p>Hello. My name is Masato. I like soccer. <u>I have nice ball.</u>(写真) <u>Do you like soccer?</u></p> <p>I like TRINITA. I want to be a soccer player. <u>And, I want to be a star.</u> Thank you.</p> </div>	や	や	や	<p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">[話すこと (や)] の記録に残す評価</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>◎好きな教科やスポーツ、誕生日、できることなど簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。(パフォーマンステスト・動画分析)</p> </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>◎自分のことをさらに知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、好きな教科やスポーツ、誕生日、できることなど自己紹介に関することについて、相手に問いかけたり、情報を付け加えたりしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 (パフォーマンステスト・動画分析)</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>◎自分のことをさらに知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、好きな教科やスポーツ、誕生日、できることなど自己紹介に関することについて、相手に問いかけたり、情報を付け加えたりしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとしている。(パフォーマンステスト・動画分析)</p> </div>

## 7. 本時の指導

Lesson 1 単元名	校長先生やチームの先生に、自分のことを知ってもらうため・相手のことをよく知るために、自己紹介をしよう6/7時間
本時のねらい	自己紹介文について、自己紹介文に付け加える内容をみんなで考えたり、相手を変えて何度も練習したりすることを通して、具体的な情報や質問の投げかけを付け加えることができる。
(評価規準)	※本時案に位置づける
具体的な児童の姿	自分の伝えたい内容に具体的な情報を付け加えている。 「Do you like～?」「What ○○do you like?」と相手のことを知るために質問している。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価(方法) ※支援を要する児童への手立て
5分	<b>Greetings</b> ○はじめのあいさつをする。 <b>Warming up</b> ○Classroom English practice ○Ed time	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・FとHの発音の違い(P18)が認識できるように、ALTの発音を何度も聞き、練習するようにする。</li> </ul>
2分	<b>Activities</b> ○本時のめあてと活動を確認する。 <b>友達と自己紹介をし合おう</b>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までに学んだことを確認し、本時のめあてを位置付ける。</li> </ul>
2分	○Activities ・自己紹介をペアで行う。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介をペアで行うようにする。</li> <li>※前時の動画内容をチェックし、児童に個別に指導を行う。</li> </ul>
15分	<b>【Let's Listen】</b> ・担任の自己紹介を聞く。  <b>【Let's Think】</b> ・自己紹介の内容を、推敲する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[想定される児童の姿]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校長先生もゲームを持っているか、ゲームをするか聞いてみよう。</li> <li>・校長先生がどんな食べ物が好きか聞いてみよう。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時のふりかえりを発表させ、工夫できそうなことを共有する。</li> <li>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・担任の自己紹介文が、自分のことを知ってもらえる・相手のことをよく知ることができる自己紹介になっているかを児童に問い、どんなことを付け加えるとよりよいかペアで話し合わせ、発表するようにする。</li> <li>・出された意見を板書に位置付ける。</li> </ul> </li> <li>・自分の自己紹介文も同様に考えるようにする。その際、思考したことが可視化できるように前時にノートに赤ペ</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイゴールを立てる。</li> </ul>	<p>ンでメモをとるようになる。</p> <p>※言い方を忘れた場合は、これまでのノートや板書写真を調べるように声をかける。</p>
10分	<p>○Activities</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介を、ペアを変えながら行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元ゴールに立ち返り、誰に何のために自己紹介をするのか確認をする。</li> <li>・ペアで行った後、1回目より良くなった点を発表するようにする。</li> <li>・中間指導で、困りがないか尋ねる。困りが出なかった場合、どんなことを付け加えたか尋ね、単元ゴールに意識が向くようにする。</li> </ul>
5分	<p>○Activities</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介の動画を撮影する。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>Hello. My name is Masato. I like soccer. I like TRINITA. I want to be a soccer player. Thank you.</p> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px 0;">➡</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>Hello. My name is Masato. I like soccer. I have nice ball.(写真) Do you like soccer? I like TRINITA. I want to be a soccer player. And, I want to be a star. Thank you.</p> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px 0;">  </div>	<p>◎前時で撮影した音声と比較する。〈動画分析〉</p>
5分	<p><b>Comments</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の振り返りをする。</li> <li>○HRTのコメントを聞く。</li> </ul> <p><b>Greetings</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○おわりのあいさつをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長先生のことを知るために、工夫していた児童を認め、広げる。</li> <li>・振り返りシートを書くようにする。</li> </ul>

### 情報活用能力の育成について

○既習事項を掲示することにより、どんな表現を使えたか思い出したり、自分の言いたいことが分からなくなった時のヒントになったりしていた。誰もが活用できるようにするためには、イラストを加える必要がある。

○音声を吹き込むことにより、前時の自分の様子と比較することができる。どこが付け加えたかが明確で、振り返りがしやすい。

▲時間削減として、話すこと（やり取り）であるにも関わらず、1人で音声を吹き込むようにした。「相手のことを知るため、自分のことを知ってもらうため」のやり取りにするならば、ペアで音声の吹き込みを行う方が効果的である。

▲伝えたい内容に焦点を当てた指導にするためには、前時より目的意識を持たせ内容を思考させる必要がある。